



世界遺産吉野山

桜樹林緊急保全対策プロジェクト

～『クビアカツヤカミキリTシャツ』で防除対策普及・啓発イベント～

令和8年4月10日

令和8年4月10日（金）吉野山金峯山寺蔵王堂で、世界遺産吉野山 桜樹林緊急保全対策プロジェクト「千年の桜を次の千年に」～クビアカツヤカミキリ T シャツで防除対策普及・啓発イベント～を開催しました。

吉野町では、令和5年度に初めてクビアカツヤカミキリの被害が確認されました。また、昨年10月には”桜の名所である吉野山”でも10本の桜の被害が確認されました。

町が一丸となった対策を進めるため、吉野町制作のオリジナル T シャツ「桜を守る！クビアカ撲滅 T シャツ」をお披露目し、関係団体へ贈呈しました。デザインは町の若手職員が担当し、クビアカツヤカミキリの特徴が一目で分かるよう工夫されています。

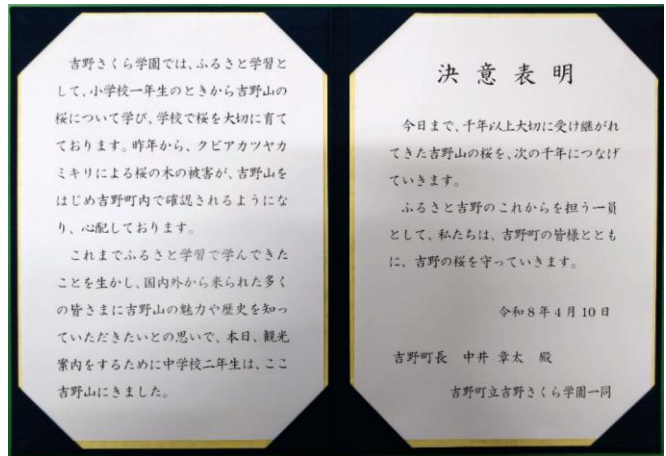
当日は、総本山金峯山寺、吉野山保勝会等の地元関係団体、吉野さくら学園吉野中学校2年生、環境省、奈良県が参加し、イベントの最後には生徒代表により、桜を守る「決意表明」が読み上げられました。

また、オープニングイベント後には生徒18名が吉野山地内4箇所で見学案内を実施し、町職員は、T シャツを着用して啓発・募金活動を行いました。

町としては、このイベントを機に、クビアカツヤカミキリ T シャツを活用した啓発活動により、一人でも多くの方々に共感いただき、今後さらに取り組みの輪を広げていきたいと考えています。



関係者の方々への T シャツの贈呈



吉野町立さくら学園一同の決意表明



「桜を守る！クビアカ撲滅 T シャツ」



環境省・奈良県・吉野町・地元関係者・さくら学園の皆様